

位陣の巻き返しは？それともまた波乱が起
こるのか？今後の展開にもよるが、3敗祭に
も発展する様相も呈する。

上位陣から全勝力士が消え協会陣をやきも
きさせているが、紙相撲ファンにとっては楽
しみ満載な展開だ。六日目以降も土俵上で繰
り広げられる熱戦が目が離せない。そんな熱
戦を期待する楽しみ満載な次開催は3週間後
の10月26日に予定された。混戦を期待す
る全国の熱心な紙相撲ファンの皆さんへうご
期待！
(香具山)

十両は千代鈴が無敗

五日目を終えて、圧巻の強さで千代鈴がた
だ一人5戦全勝で優勝争いのトップに立った。
これを照の王、龍不動、太刀鳳、若佐、櫻吹
雪、桃乃洲、喜乃郷、梨ノ城の8人が1敗で
追う展開となった。

千代鈴は三日目に龍不動と対戦。初土俵以
来、唯一の負けはこの龍不動に幕下時代に押
し倒して敗れたのみ。その龍不動と関取に
なつての再戦とあつて「幕下の時のリベンジ
を果たせよ！」とこの日は欠席の師匠の春日
根親方からの檄が飛んだか、押し倒して勝つ
て雪辱を果たした。連続
4日目目は元大関の鬼
ヶ嶽との対戦だったが、
得意の体勢からものと
もせずに一気に寄り切
つて4連勝。



照の王●(押し倒し)○千代鈴

そして五日目は今場
所の事実上の優勝決定
戦と注目を集めた元大
関の照の王との対戦。
今場所の照の王は病が
癒えてか、かつての相撲を取り戻し、ここま
で4連勝。場所前の稽古総見では復活の相撲
をみせ、千代鈴とも何番かの稽古を行なつて
五分の好勝負を演じていた。千代鈴にもし土
をつけてとすれば照の王か、という声があ
がっていて、どういふ相撲になるか固唾を飲
んで見守る大一番となった。

どちらが先に得意の体勢になるかという戦
前予想だったが、千代鈴が龍不動戦と同様に
右からのど輪攻めを見せて大一番を制した。
千代鈴は差してもよし、押してもよし！敵

なしだね！」と朝日松理事長。確かに今場所
も死角なしといった感じで、まだ前半戦だが
2場所連続全勝優勝が濃厚の様相となつてき
た。照の王は千代鈴に敗れたものの、まさに
復活という言葉通りかつての強さを取り戻し
て、これからが楽しみだ。

また、新播磨屋部屋
として初の幕内力士誕
生に期待がかかる龍不
動も千代鈴に敗れたの
みの1敗で、今場所の
成績次第でも十分に新
入幕の可能性も十分に
ある。「龍(たつ)ちゃん
ん！頑張れよ！」と師
匠の播磨屋親方もその
一挙手一投足に気が気
でない様子で四国から
熱い声援を送っている。

幕内優勝経験のある鹿富士が思わぬ苦戦を
強いられる展開。「十両なら大勝ちして、す
ぐら幕内に復帰できるだろう！」と鹿賀乃戸
親方も高をくくっていたのだが、ここまで2
勝3敗。横綱英を輩出した名門部屋だが、幕
内力士不在で十両の鹿富士が部屋頭という頭
の痛い部屋事情となつている。「一場所で幕
に戻ってくれよ！」というタニマチからの多
くの声も鹿富士に寄せられている。

また、千代鈴に注目が集まる中、新十両で
期待された西勢ノ里が力を発揮できず1勝4
敗と苦しいスタートになつている。「負けの
要因は軽量にあるのでは？」と囁かれる中、
ここからが正念場になりそうだ。(錦風)

幕下は西安と勝間田勢

まだ初日を終えた
ところで優勝争いがどう
なるかはわからないが、
十両昇進を目指す二枚
目の西安が白星発進し
た。千代鈴、西勢ノ里
と次々と関取が誕生し
て活気づく春日根部屋。
3人目の関取誕生に視
界良好といったところ。



西 安○(寄り切り)●英乃濱



虎ノ國●(押し倒し)○龍不動

4人の幕下力士を抱える勝間田部屋の鉄ノ
里も2場所連続4勝、今場所も白星スタート
と好調さを維持してい
る。先場所、幕下優勝
の暫も好発。2場所連
続優勝で一気に十両昇
進を狙いたいところだ。
大砂親方も暫には秘か
に大きな期待をしてい
るらしい。また龍不動
に続けとばかり、播磨
屋部屋の鶴ノ里が嬉し
い幕下昇進。強敵宇治
家を寄り切つて初日を
白星で飾つた。



花 形○(足取り)●菊地原



鶴ノ里○(寄り切り)●宇治家



暫 ○(寄り切り)●若雲山

夢力に続く力士が出てこないのが大きな悩
みの香具山親方。その親方にとつて、豊田に
次いで幕下昇進を果たした花形に寄せる期待
は大きい。この日は宿敵九十九部屋の菊地原
との対戦。叩かれたものの相手の足にしがみ
ついて懸命に残し、長い相撲の末に足取りが
初日白星と親方を大いに喜ばせた。豊田も初
日に勝つて、香具山親方はご満悦の表情だっ
た。幕下はまだ団子状態だが、誰が抜け出し
てくるのか、これから注目したい。(錦風)

三段目、序の口

場所前の恒例の新弟子検査もつががなく執
り行われ、育成会も初日の幕を開けた。
三段目に黒田、三国、山下を擁する香具山
部屋は、3人がともに白星を上げて好スタ
トをきいた。特に西筆頭の黒田にとっては絶
好の昇進のチャンスだ。今場所幕下に上がっ
た花形に続くか、勝ち越して更に白星を重
ねていきたいところだ。

香具山勢に負けじと春日根部屋の3力士も
白星発進。先場所東西筆頭だった西神門と西
渡海が番付を下げ、代わつての富士門と西
位に躍進。英吹雪を下してこの調子で一気
に昇進までこぎつけたいところだが、まわりも
強敵だらけなのでそう簡単にはいかないだろ
う。

期待される中では、初日は西神門に惜しく
も押し倒して敗れた大松戸部屋松山の二日目
以降の相撲にも注目したい。先々場所序二段
優勝の友砂部屋の勝錦は順調に番付をあげ、
兄弟部屋の駒波を寄り切つて白星スタートと
した。
序二段で注目されるのは、先場所序の口で
優勝の西強。どこまで連勝を伸ばすのか期待
がかかるが、初日は春日根親方がある意味一
目置く十勝桜が相手。右からの攻めを得意と
する十勝桜の術中にはまらないように慎重に
みていこう。

先場所小兵勢で活躍した磯若、島内、そし
て今の紙界で最小兵の藤丸の相撲にも注目が
集まる。他には味な相撲を見せた辰輝灘部屋
の駒富士、秋月部屋最後の若の讃岐富士、春
日根再生工場から復活の武乃花、そして付
出で力強い左差しからの攻めを見せた那智ノ風
などが初日白星スタートを切っている。

序の口は今場所も予選なしで陥落組が7名、
初土俵組が15名の合わせて22名が名を連
ねた。初土俵組で注目なのはやはり春日根の
自力岳。初日は錦風の逆昇龍を万全の相撲で
寄り切りの勝ち。春日根勢2場所連続優勝に
向け視界は良好だ。

初日の相撲を見た中で期待される力士は、
友砂部屋の郡山、体力を生かした取り口でこ
ちらも優勝争いに絡んでいきそうな気配。播
磨屋部屋からは煌天鷹と白兔坂。今場所も力
士らしい粋な四股名を命名。煌天鷹は霧ヶ浜
の若松児との対戦となり、左を差しての寄り
切りで白星発進。白兔坂は英坂田に敗れて揃
つてそろっての白星とはいいが、初日の相撲
だけでは先はまだ読めないが、姫野、春ノ島
茅ヶ崎、渋野あたりが割り込んでいきそう
な展開か。(勝間田)